

議会報告会開催のお知らせ

より多くの市民の皆様のご参加をお待ちしております。
皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

■日時・会場・地区名

日時・会場	地区名	会場名	担当班
11月 9日(月) 19時より	雲沢地区	雲沢集落センター	1班
	桜木内地区	桜木内地区公民館	2班
	神代地区	神代就業改善センター	3班
11月10日(火) 19時より	白岩地区	白岩集落センター	1班
	田沢湖地区	田沢湖開発センター	2班
	中川地区	中川集落センター	3班
11月11日(水) 19時より	田沢地区	田沢集落センター	1班
	角館地区	角館交流センター	2班
	西明寺地区	西木公民館	3班

■班編成

1班	2班	3班
八柳良太郎	阿部則比古	稲田修
伊藤邦彦	小林幸悦	高久昭二
安藤武	荒木田俊一	真崎寿浩
黒沢龍己	田口寿宜	小田嶋忠
熊谷一夫	高橋豪	大石温基
佐藤大成	平岡裕子	門脇民夫

編集後記

曳山の凄惨な事故と市役所職員の収賄容疑による逮捕、及びそれにまつわる市役所の家宅捜索と二度の激震に大揺れした会期だった。

一つの大きな事故や事件の背後には多くの小さな事故・事件や予兆があると言われる。組織を管理し、指導の任にある者はそうした予兆を嗅ぎ分ける「嗅覚」と洞察力と不断の努力が必要とされる。

いずれの事案も慢心と無知と放置が招いた結果と指摘されても抗弁出来ないだろう。人間は基本的に怠惰と慢心と我欲に流れるように設計されているとも言われる。そうした人間の持つ煩惱に抗するには一定の倫理観や道徳規範を遵守しようとする教育による動機付けと、組織内部の相互牽制と相互監視がきっちり働かなければ人間の作る組織は持続的に健全性を保てないといえる。

組織が大きければ大きい程その中で緊張感を持続的に保持させるには、あらゆる生物が見事な免疫力で組織を壊死から防御している様な免疫機構が不可欠であり、それがなければ信頼のおける自浄作用は期待出来ない。

性善説的な思想と思考による「タガ」が外れた状態では、免疫力どころか、いたずらに事故や事件を誘発し、犯罪者を作ることもなかりかねない。今回のケースは論じるに値しないほどのお粗末な事例であり、すべての関係者に猛省と抜本的な改革を強く期待したい。

(阿部則比古記)